

# 北九州市 児童福祉施設等

## 第三者評価結果票

### 1 施設・事業所の概要

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| (1) 事業者名(法人名) | 社会福祉法人 三密会           |
| (2) 事業所名      | 聖愛保育園                |
| (3) 所在地       | 北九州市八幡西区香月西二丁目4 - 35 |
| (3) 電話番号      | 093 - 617 - 0209     |

### 2 評価実施日

平成17年1月19日

### 3 評価実施者

北九州市(北九州市児童福祉施設等第三者評価委員会)

## 4 評価結果

### 総合評価

保育園は自然に恵まれた小高い丘の上のお寺の一角にあります。近くには吉祥寺やホタルの里などがあり、地域の文化や特色を生かした保育が積極的に行われています。

食事を楽しむ雰囲気づくりとしてテーブルに花を飾ったり、戸外やベランダでの食事スタイルが工夫されています。また、当番の子どもが毎日献立と食材の種類や栄養について園内放送したり、そうめん流しやパン焼きなど様々な活動が行われており、「食」への関心を高める取り組みがなされています。保護者に対しては給食調理員による子育て講演会でのクッキング指導や、給食を楽しむ子どもたちの写真掲示など、「食」に関する情報の提供や啓発が行われています。職員会議でも毎月給食や食に関する議題が盛り込まれるなど、食育へのきめ細かな取り組みは高く評価できます。

園庭には四季を感じさせる花壇や木々が配置され、うさぎやにわとり、カメを飼育するなど、身近な動植物に触れる機会が設けられています。健康なからだづくりの取り組みとして、近隣の公園や保育所周辺でのマラソンや散歩などの園外保育も盛んに行われています。また、子どもたちがより多く楽しい経験ができるよう職員が「ぴっぱら劇団」を編成し、歌や手品などを誕生会や各種行事で披露しています。異年齢交流は年間計画のもと、お店ごっこやおにぎりパーティーが行われています。エコ教育としては牛乳パックやペットボトルを利用した玩具づくり、古紙分別などの取り組みがなされています。さらには香月地区の文化祭や夏祭りへの参加、近隣の方々との合同避難訓練の実施など、地域に根ざした保育が実践されています。このような多岐にわたる取り組みは評価できます。

保育園は八幡西区の拠点保育所として延長保育、一時保育、休日保育などに先駆的に取り組んでいます。また「なかよしルーム（月1回）」、区役所や北九州市保育士会と連携した育児講座、さらには市内22ヶ所の市民センターなどで育児サークルへの支援が実施されるなど地域の子育て支援への幅広い取り組みは高く評価できます。

今後は様々な保育実践や地域支援の取り組みをさらに深めるため、それぞれの目的を明確にし系統だった計画の作成と、次の保育に活かされるような記録の整備が望まれます。また計画の作成等にあたっては、全職員が参加し共通認識が深まるような一層の工夫が期待されます。

## 評価対象ごとの評価（概要）

評価対象	評価結果
<p><b>子どもの発達援助</b> 一人一人の子どもの状況に配慮した保育が展開されているか、保育にふさわしい環境が整っているかなどを評価したものです。</p>	<p>地域の実態や園の独自性を考慮した年間の計画が作成されていますが、保育計画と指導計画の区別を明確にし、系統だった計画の作成や管理規則の明文化が望まれます。配慮が必要な子どもについては、関係機関との連携のもと子どもや保護者への援助などが検討されていますが、ケース検討会議の定期的な開催が望まれます。</p> <p>健康管理保健年間計画や病状別対応マニュアル等の整備や、感染症について情報収集・伝達に努められています。健康対策や対応法などは職員会議の議題に取り上げられていますが、今後は計画的な所内研修の開催や、感染症発生時の対応への更なる配慮が望まれます。</p> <p>食事を楽しむ雰囲気づくりや食事スタイルの工夫、クッキング活動の実践など、「食」への関心を高める取り組みがなされています。また、保護者への「食」に関する情報の提供や啓発のほか、毎月の職員会議での検討など、食育へのきめ細かな取り組みは高く評価できます。アレルギー疾患の子どもについては、保護者や職員などとの協議の上、除去食や代替食が提供されています。</p> <p>保育室は2部屋以外に床暖房が整備され、障害物や危険物の排除など安全に保育できる環境が整えられています。またトイレにはジェットタオルが設置され衛生面に配慮が見られます。施設内には子どもがくつろいだり自由に遊びを楽しんだりできるようなコーナーが設置されています。</p> <p>園庭にはうさぎ、にわとり、カメなどが飼育され、身近に小動物に触れる体験ができています。散歩で拾ってきた自然物でお店ごっこやどんぐりごまの制作など自然を生かした遊びが展開されるとともに、吉祥寺の藤まつりやホタルの里、夏まつりなど地域の文化や特色を生かした保育が積極的に行われています。また、障害者施設の訪問や車椅子バスケットの応援など、身体的特徴や生活習慣・文化などの違いを認め合う保育が実践されています。牛乳パックやペットボトルを利用しての玩具づくり、古紙分別などのエコ教育もなされており、このような多様な取り組みは評価できます。</p> <p>異年齢児との交流は年間活動計画が立てられ、優しさや思いやりが育つような取り組みがなされています。乳児保育では、手づくり玩具が多く用意されるなど家庭的な雰囲気作りの工夫がなされ受容と応答の保育が行われています。</p> <p>延長保育では引継ぎ表を通して子どもの健康状態などの連絡事項の確認が行われるとともに、子どもが安心して過ごせるような室内の雰囲気づくりがなされています。今後は活動内容のさらなる検討がなされるとよりよいものになると思われます。</p> <p>障害児保育は総合療育センターなどとの密な連携のもと個別の支援計画が作成され、保育実践に反映されています。</p>

<p><b>子育て支援</b></p> <p>子育てに関する保育所と保護者との相互理解や、地域における子育て支援の取り組みなどを評価したものです。</p>	<p>保護者との情報交換は、全児対象の個別連絡帳や年1回の個人懇談会、様々な行事を通して行われ、相互理解が深められています。日々の主な活動内容は1週間ごとに一覧表にして保育室前に掲示され、保護者に好評です。児童虐待については保育の中での常時観察で早期発見に努めています。</p> <p>全職員による「ぴっばら劇団」が編成され、音楽や影絵シアター、手品などが誕生会や行事で披露され、園児や未就園の子どもたちの楽しみとなっています。</p> <p>地域子育て支援センターとして「なかよしルーム(月1回)」、区役所や北九州市保育士会と連携した育児講座、さらには市内22ヶ所の市民センターなどで育児サークルへの支援が実施されるなど幅広い取り組みは高く評価できます。一時保育児については個別連絡帳が整備され、保護者との細かな連携が図られています。また当保育園では休日保育も実施され、休日就労保護者への支援も行われています。</p>
<p><b>地域住民や関係機関等との連携</b></p> <p>地域の最も身近な児童福祉施設としての役割を果たしているか、関係機関等との連携を図っているかなどを評価したものです。</p>	<p>関係機関から収集された情報は園内に掲示され、チラシ等は保護者が持ち帰りやすいように設置されています。</p> <p>運動会、発表会、花祭りなどの園行事のポスターは店舗や公民館などに掲示され、案内状も送付されています。また、消防署と地域の方々との合同避難訓練を行うなど、地域との積極的な連携が図られています。ボランティア活動として、グラウンドの草取り、清掃、近隣の明治町団地公園の花壇への苗付けが年間行事計画に取り入れられるなど、地域に根ざした保育所となるような一連の取り組みは高く評価できます。</p> <p>小学校の総合学習の一環としての保育体験を始め、専門学校や大学からの保育実習、中学・高校からの職場体験など受け入れがなされています。今後は園の方針やそれぞれの目的・方法・プログラムの内容を文書化することが望まれます。</p>
<p><b>運営管理</b></p> <p>保育に関する基本方針等が策定されているか、職員研修などの取り組みがなされているかなど、組織としての運営管理を評価したものです。</p>	<p>保育所保育理念、基本方針は明文化され、掲示されるとともに、保護者や職員にはしおりなどで周知されています。今後は中・長期計画が明文化されることが望まれます。</p> <p>職員研修はカウンセリング、乳児保育、子育て支援など多岐にわたり参加し、研修記録が作成され、職員会議などで報告されています。保育サービス向上への取り組みとして、職員からの意見や提案は職員会議の中で取り上げられていますが、今後は職員提案の場を定期的に設けることが望まれます。毎月園長からきめ細かな情報提供や指導が行われています。</p> <p>行事などの園内情報は「ぴっばら通信」として、各市民センター、区役所、育児サークルなどに配布されています。さらには保育所独自のホームページが開設され情報の提供に努めていることは評価できます。</p>